

前略

前にご案内いたしました「三好甫先生記念計算科学シンポジウム」のプログラムが確定いたしました。基調講演には日本の計算機なかでもスーパーコンピュータの開発にその初期から貢献してこられた富士通(株)顧問 山本卓眞さんをお招きいたしました。ここにあらためてご関心の方々へご周知いただきたくご案内申し上げます。

早々

シンポジウム実行委員会 委員長 小柳義夫
2011年8月22日

三好記念シンポジウム サーキュラー # 3

記

「三好甫先生記念計算科学シンポジウム」
Symposium on Computational Sciences in Memory of Mr. Hajime Miyoshi

開催趣旨

わが国のスーパーコンピュータは70年代アメリカに僅差で遅れて萌芽し、航空・宇宙、気象・地球科学、エネルギー・計算物理などの分野において、科学技術から産業の幅広い研究開発分野で不可欠の道具として定着してきました。その後のアプリケーションの多様化・高度化に伴い、今日では金融や経済さらにはエンターテインメントの分野でも実用されるに至っています。当時、スーパーコンピュータ向けに開発された高速処理技術・並列処理技術は、今日のパソコンやサーバのハードウェア技術、ソフトウェア技術にも取り入れられ、IT市場を活性化し、多くの人々がその高機能・高性能の恩恵を受けています。

一方、最初の商用スーパーコンピュータであるC R A Y 1が出現してから30数年が経過し、この間に1億倍の処理速度向上を実現したことも事実であるが、しかし今日、地球環境に優しいエコ技術への配慮、科学技術予算の縮減、新興国との競争、新しいアイデアによる計算機開発など今までにない課題も抱えており、スーパーコンピュータは、新たな変革の時を迎えていると言えましょう。

今年は、わが国スーパーコンピュータの萌芽期からのパイオニアであり、リーダーであり、わが国スーパーコンピュータを世界ナンバーワンの実力にまで高める指導力を発揮した科学技術庁の三好甫先生が没して10年という節目の年になります。関係者一同は、今改めてこのような時を記念して相集い、記念シンポジウムにおいてわが国スーパーコンピュータの来し方をたずね、未来に思いをめぐらせ、もって今後の発展の一助にできれば、誠に時宜にかなったことと考えるに至りました。

ここに関係者一同は温故知新の言葉のごとく～わが国スーパーコンピュータの来し方・未来を語る～一日として「三好甫先生記念計算科学シンポジウム」の開催を案内いたしますとともに多数のご参加をお願いいたします。特に、次代を担う若人が多数参加され意見交換ができますよう関係者一同期待いたします。

主 催：

三好甫先生記念計算科学シンポジウム実行委員会

協 賛 (順不同):

(独)宇宙航空研究開発機構 研究開発本部
筑波大学 計算科学研究センター
(独)海洋研究開発機構 地球シミュレータセンター
(独)日本原子力研究開発機構 システム計算科学センター
HPF推進協議会
日本電気株式会社
株式会社日立製作所
富士通株式会社

日 時:

2011年9月10日(土) 10:00~17:20
受付開始 09:30 より

会 場:

工学院大学新宿キャンパス 高層棟 3F アーバンテックホール
〒163-8677 東京都新宿区西新宿1丁目24番2号
新宿駅西口から都庁に向い、京王プラザホテルの手前です。
3F会場ホールへは、1Fからのエレベータにお乗りください。
地図 <http://www.kogakuin.ac.jp/map/shinjuku/index.html>

参加費:

無料(事前登録へのご協力をお願いいたします)
なお懇親会は有料(¥3,000)とさせていただきます

講演会プログラム

主催者挨拶 10:00 - 10:15

小柳 義夫(シンポジウム実行委員会委員長 神戸大学)

セッション1 10:15 - 12:00 ユーザーサイドから見たこれまでの経験と将来像
司会 峯尾 真一 ((独)理化学研究所)

10:15 - 10:50

数値風洞(NUMERICAL WIND TUNNEL)

松尾 裕一 (元科学技術庁航空宇宙技術研究所 現(独)宇宙航空研究開発機構)

10:50 - 11:25

CP-PACS プロジェクトについて

~ 計算科学専用計算機開発における物理屋の役割 ~

金谷 和至 (元筑波大学計算物理学研究センター 現筑波大学)

11:25 - 12:00

三好流地球シミュレータ開発プロジェクトから学んだこと

- 三好的”風林火山” -

谷 啓二 (元地球シミュレータ研究開発センター 現日本アドバンステクノロジー(株))

昼食

12:00 - 13:30

セッション2 13:30 - 14:10 基調講演
司会 高村 守幸 ((株)富士通研究所)
三好 甫さんとHPC
山本 卓眞 (富士通(株)顧問)

休憩 14:10 - 14:30

セッション3 14:30 - 16:15 システムサイドから見たこれまでの経験と将来像
司会 大塚 清 (独)海洋研究開発機構)

14:30 - 15:05
数値風洞 NWT の開発 - 1 担当者の体験 -
北村 俊明 (元富士通(株) 現広島市立大学)

15:05 - 15:40
計算物理学計算機 CP - PACS と三好甫先生の思い出
河辺 峻 (元(株)日立製作所 現明星大学)

15:40 - 16:15
地球シミュレータ開発
平野 哲 (元日本電気(株) 現(独)海洋研究開発機構)

休憩 16:15 - 16:30

セッション4 16:30 - 17:15 私も一言
進行 福田 正大 ((財)計算科学振興財団)
開発に関わった方や会場の方に三好先生の思い出をもとに、
これからのHPCについての思いを語っていただく
高村守幸 福井義成 福田 正大 松岡 浩 そのほか会場から

閉会の挨拶 17:15 - 17:20
田中 輝雄 (シンポジウム実行委員会委員 工学院大学)

展示コーナー: 11:00 - 16:30
三好先生に係わる思い出の品, 関連ハードウェア・モジュール, ポスター,
設計資料, 成果事例などの展示

懇親会:

時間 同日 18:00 ~ 20:00

受付 17:30 より

会場: 工学院大学学生食堂 (中層棟 7F)

アクセス: シンポジウム会場(高層棟 3F)からエレベータで7Fにお上がりください。

会費: 3000円

事前振込みをお願いいたします(下記参照)

参加申込方法:

当日受付も致しますが準備の都合上できるだけ事前登録へのご協力をお願いいたします。
文末の申込事項を記入の上メールで申し込みください。

シンポジウム実行委員会

委員長：小柳 義夫 神戸大学システム情報学研究科
副委員長：福田 正大 (財)計算科学振興財団
副委員長：松岡 浩 (独)理化学研究所 計算科学研究機構
委員:(ア順)
稲上 泰弘 (株)日立製作所
大塚 清 (独)海洋研究開発機構
高原 浩志 日本電気(株)
高村 守幸 (株)富士通研究所
田中 輝雄 工学院大学情報学部
廣瀬 直喜 イーブルーリッジ(自営技術相談)
福井 義成 (独)海洋研究開発機構
松尾 裕一 (独)宇宙航空研究開発機構 研究開発本部
峯尾 真一 (独)理化学研究所 計算科学研究機構

事務局：イーブルーリッジ(自営技術相談) 廣瀬 直喜 方
〒194-0013 東京都町田市原町田 5-13-28
電話 Mobile

問合せ先 E-mail: nahi_supercomp<at>ybb.ne.jp
(迷惑メール排除のため<at>にしています。@に変えて使用願います)

ホームページ

<http://www.hpfpc.org/miyoshi-sympo/>

参加申込用紙：

-----<cut>-----

氏 名：
ふりがな：
所 属：

連絡郵便番号：
住 所：
電 話：
電子メール：

懇親会： 参加 不参加 (どちらかに○をつけてください)

-----<cut>-----

上記にご記入の上、下記までお送りください

申込先メールアドレス：nahi_supercomp@ybb.ne.jp
(迷惑メール排除のため<at>にしています。@に変えて使用願います。)

ご記入いただきました個人情報は当シンポジウムのためのみ使用いたします。

懇親会費振込みについてのお願い：

お申し込みの後、懇親会費は出来るだけ振込でお願いいたします。

振込先： ゆうちょ銀行
<記号・番号方式の場合>
記号・番号：
<支店名入力方式の場合>
金融機関コード：
店 番：
預金種目：
口座番号：

名義：
読み：

お手数ですが懇親会費の振込完了後
参加者名：
振込みをした銀行・支店名：
振込人名義：
振込日：
を事務局までメールでご通知ください。

法人等で請求書が必要な場合があるかと思いますが請求書の発行は致しません。そのほか事前振込みが困難な場合はご本人の立替払い
ないしは当日現金払いで申し受けますのでご連絡願います。